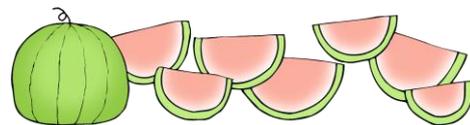


図書館ひろば



2020年度つなぐ会総会

3月初めから、結局6月下旬まで、図書館も公民館も全部お休み。私たちの会も、活動の場所を失って、休眠状態でした。例年4月に行っている総会も、文書総会にしました。今年度の事業については、6月19日の公民館再開を待ち構えて運営委員会を開き、ようやく動き始めました。まず、例年夏休みに行っていた調べ学習講座は、11月に移しました。只今急ピッチで、11月の図書館ひろばの準備を進めています。

ところが8月1日、運営委員会の時に市主催事業が年内いっぱい中止になったことを知りました。そこで、急遽、調べ学習講座は中止とし、「図書館ひろば」はオンライン開催に切り替え、

詳細は次回相談することになりました。

コロナの収束が容易でない現状では、相手を正しく知って、上手に付合っていきたいと思っています。

【2020年度の活動予定】

11月 第12回オンライン「図書館ひろば」

毎年恒例の「古本市」は中止

詳細はつなぐ会のホームページで順次告知

3月 Wikipedia タウンさがみはら@橋本

時期未定 学校図書館学習会

読み聞かせ学習会



今年度は残念ながら中止になった

「調べ学習講座」と「古本市」

(2019年度のように)

図書館と市民をつなぐ会・相模原 会員募集中！

一緒に活動していただける正会員を募集しています。

また、賛助会員として協力していただける方も募集しています。

年会費 正会員 1000円(学生500円)

賛助会員 1口 2000円



第11回「図書館ひろば」交流の部屋で ご協力いただいたサークルの近況

昨年「第11回図書館ひろば」の交流の部屋でご協力いただいた、図書館を活動の場に行っているサークルの方々に、コロナウイルス感染拡大で図書館・公民館が閉館している中、どのような苦労や工夫、あるいは活動をされていたかなどの状況を寄稿していただきました。みなさん集まれない間は、それぞれにネットを駆使して連絡を取ったり、自己研鑽を行ったり、再開に向けた活動をされていました。こんな状況でも次につながる準備を着々とされているようすが伝わってきました。

(写真は2019年「図書館ひろば」でのようす)

【相模原市の図書館】

3月4日より市内図書館、公民館図書室全館閉館。4月7日緊急事態宣言が発令され5月25日宣言解除後、5月26日より予約受け取りを開始。6月9日から図書の閲覧・貸出などのサービスを、6月16日から新聞・雑誌の閲覧、読書室・読書席の利用などのサービスを再開。イベントなどは現在も休止中。



【相模文芸クラブ】

当会は月2回、図書館や公民館を利用して、例会及び合評会を開催していましたが、3月

から、新型コロナの関係で図書館・公民館の使用ができなくなり、当会の活動も中止となりました。そんな中、20周年記念となる相模文芸40号が無事発行できたことは幸いなことでした。活動の再開は、7月8日(水)から図書館中集会室で行いました。利用定員の半数以下の18人の参加で、マスク・フェイスシールド・アルコール消毒で予防し、三密と換気に気を付けて開催しました。

今後も、新型コロナの感染拡大防止による施設の中止がない状況であれば、月2回のペースで開催を続ける予定です。

(竹内さん)



【絵本 de あいブックリボン】

3月からすべての活動が中止になり、年度初めの定例会も開けず、たまのメールで近況を伝えあうだけの4か月でした。7月にようやくもてた会合で、久々に顔をあわせて話し合いができる喜びを味わいました。会合で、今後の活動の仕方の確認や、絵本の消毒の方法など話し合い、9月の活動再開に備えています。持ち味の、親子一組に、一人がついて読む活動はしばらくできませんが、三密をさけながら、時間を短縮したり、ボランティアの数を制限したりしながら、多く

の親子と絵本で交流できるのを楽しみに、みな、準備しているところです。（今井さん）



【はやぶさ句会】

「はやぶさ句会」は、平成二十七年に大野北公民館の自主企画事業「はやぶさ塾」の一環として開講した「俳句入門体験講座」の継続講座として発足。現在は第四土曜日九時半から当図書館の中集会室をメイン会場として会員数十三名で活動しています。

「座の文学」と言われる俳句は集まって互選し、講評をしてこそ本来の楽しみとなるのですが、集まらず、声を出さず句会をするのは至難の業です。しかし無料で使わせていただいている中会議室は、ベランダ付きで鹿沼公園の緑の風を目一杯通すことができます。新型コロナ何かに負けるものかとマスクの中で嘯いています。

（土生さん）



【おはなしワニーズ】

ワニーズは五感を使い遊ぶことを第一の目的としています。作品が布であり、参加自由とい

う活動の性格上、コロナのための十分な消毒が間に合わないとの不安があり、活動を中止しています。暫く、作品に触れることなく楽しんでいただくには、ワニーズの布作品を使ったお話し会での参加となります。また、制作では、図書館への作品提供をいたしました。作品の維持のための手直し、新作制作などは状況を見つつ始めるつもりであります。（松島さん）



【紙芝居ほっこり座】

2月22日にやべみつのり先生の講演会計画が延期になり、6月末に再計画しましたが開催の目途が立たず中止となりました。同時に月例の図書館と協働企画の「ほっこり紙芝居会」や「ほっこり紙芝居劇場」は安全・安心を前提にすると、開催の目途が立ちません。会員は自粛生活に慣れたのですが一度も顔を合わせる機会もないので、6月から「ほっこり座みんなのたより」と名称を決め、会員の日ごろの様子を写真やイラストを添えながら、近況や元気なたよりを寄せてもらい、1名又は2名で編集し、電子配信してお互いの交流を進めています。

（長谷川さん）



第2次相模原市図書館基本計画

相模原市から「第2次相模原市図書館基本計画」に関するパブリックコメントが募集され、つなぐ会として意見を提出しました(機関紙24号参照)。令和2年3月、「第2次相模原市基本計画」が発表されました。

<https://www.city.sagamihara.kanagawa.jp/kurashi/kyouiku/shisaku/1010001.html>

「新型コロナ時代の 障害者サービスのヒント」

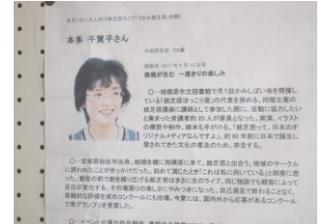
2020年6月13日、日本図書館協会障害者サービス委員会から、当面の図書館の障害者サービスにおいて、利用者や職員の安全を確保しつつ、できる限りの障害者サービスが実施できるよう、「新型コロナ時代の障害者サービスのヒント」が公開されました。

<http://www.jla.or.jp/portals/0/html/lsh/koronahinto.html>

「図書館ひろば」写真でふりかえり



第5回 2014年2月9日 大雪の中開催



第7回 2015年11月29日



第8回 2016年11月27日 古本市開始



相模女子大学とのコラボレーション



編集後記

新しい生活様式を取り入れつつのサークル活動。思うようなことができなくても、工夫で乗り切っているみなさんに勇気をいただきました。ご寄稿、ありがとうございます。(Y.N.)

図書館ひろば 第25号 2020年8月27日発行

〒252-0302 相模原市南区上鶴間4-23-3 Tel 090-4947-7147 (代表 山本)

Email info@toshokan.org ホームページ <http://toshokan.org/>